



消防団の組織概要

令和8年4月1日現在

都道府県名	奈良県	所在地	〒630-8145 奈良県		
市町村名	奈良市	所在地	奈良市八条五丁目404番地1		
消防団事務所管	奈良市消防局総務課	電話番号(直通)	0742-35-1199	FAX	0742-33-8436
消防団名	奈良市消防団	メールアドレス	shoubou-soumu@city.nara.lg.jp		

組織	分団数		24	分団	ホームページURL	http://www.city.nara.lg.jp/site/shobo-kyukyu/9722.html
	うち機能別分団数		2	分団	SNSアカウント	X（Twitter）
	方面隊数		4	隊		奈良市消防局@naracity_fire
	部数		0	部	消防団活動事例・PR等	
	班数		0	班		
団員数	条例定数		1,230	人	奈良市消防団は昭和23年に設立され数回の組織編制を行い、現在は1本部4方面隊で組織され、地域防災力の向上に努めているところです。 本部には女性消防団員で組織され、主に広報業務を担う「広報指導分団」、次世代の消防団員獲得に繋がる機能別消防分団である「学生消防分団」を組織し、また方面隊については分団枠を超えた連携強化を目的に市内を4方面隊に分割し、中部、南部、西部及び東部各方面隊として、平素の連携訓練や各種行事など実施しています。 令和4年には総務省消防庁共催による「地域防災力充実強化大会」を奈良市で開催し、また毎年消防団フェアを開催するなど、消防団活動の普及啓発活動を積極的に展開し、また各地域自主防災防犯協議会との連携を視野に、消防団の力向上モデルを活用し避難所運営や避難所への救援物資搬送など消防団の力をフルに活用し災害時における住民との連携力の強化を図っているところです。 また、災害対応として令和5年にドローンを活用した「情報収集部隊」を、令和7年には、消防団員が保有する重機を活用した「重機対応部隊」を創設するなど、常備消防では対応しきれない分野へ消防団員を投入し、常備消防と連携した活動を行い、更なる地域防災力の向上に努めております。 近年は「消防団員の減少」について、今後更に進み行く労働者人口の減少に対処すべく団員募集を目的に広報指導分団及び市内芸術高校とのコラボによる「消防団員募集ポスター」の作成の作成や、情報収集部隊による各地域での自主防災訓練でのドローン飛行展示などを通し、団員募集や消防団活動への理解を精力的に展開しています。	
	実員数		965	人		
	男性団員数		929	人		
	女性団員数		36	人		
	基本団員数		897	人		
	大規模災害団員数		63	人		
その他の機能別団員数		5	人			
職業構成別団員数	国家公務員		3	人		
	地方公務員		68	人		
	都道府県職員		20	人		
	市区町村等職員		48	人		
	特殊法人等公務員に準ずる職員		27	人		
	農協職員		15	人		
	郵政職員		8	人		
	その他		859	人		
ポンプ	普通消防ポンプ自動車		1	台		
	水槽付消防ポンプ自動車		0	台		
	小型動力ポンプ	小型動力ポンプ付積載車	97	台		
		小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)	10	台		
		手引き動力ポンプ	2	台		
年額報酬	報酬額(階級:団員)	年額	50,000	円		
	(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円		
出動報酬	火災		8,000	円		
	風水害等の災害		8,000	円		

※1:「消防団の組織概要等の調査」による。

※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和8年4月1日現在の条例で定める額。

「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。

定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。